

2022年10月6日

福岡育ち「なんちょうなんなん」総合グランプリ・全難聴機関誌に登場！

ここ福岡から難聴の啓発を 「言葉のかけはし」 創立1周年

福岡を拠点として難聴の啓発活動を展開する「一般社団法人言葉のかけはし」（福岡市、代表理事：岩尾至和）は、10月6日に創立から1周年を迎えます。節目に当たり『聞こえない世界』の正しい理解を常識にし、聞こえの共生社会を共に創る」をミッションに掲げた活動内容をお知らせいたします。

「京都アニものづくりアワード2022」にて総合グランプリ、他アワードでも多数受賞

岩尾が会長を務める「難聴の子を持つ家族会 そらいろ」と映像制作会社・K00-KI（空気株式会社・福岡市）が制作した難聴わかるアニメ「なんちょうなんなん」は『京都アニものづくりアワード2022』（※1）にて総合グランプリ、61回福岡広告協会賞・WEB映像部門金賞など複数受賞（※2）。教育コンテンツを対象とした国際コンクール「日本賞」では国内3作品のみのファイナリストに選出されています（11/4発表）。



出前講座20回実施・セミナー（ハイブリッド開催）では全国から150名申込！

6月には、当法人初主催となる「難聴ってそうなんだ！」セミナーをリアル・オンライン開催。全国から150名のお申込をいただき、事後アンケートにおける参加満足度は93%をいただくことができました。「なんちょうなんなん」を入口とした出前講座は小学校・公民館、言語聴覚士養成機関や特別支援学校（先生向け）など多角的なアプローチにて20回実施を重ねております。合わせて18年間キャリア支援に携わってきた岩尾のスキルを存分に活かし、難聴の生徒向けキャリア支援『キャリアの描き場』や、難聴者・ろう者の仕事のサポートをオンラインにて継続展開しています。



また、全難聴（※3）の機関誌『難聴者の明日（No.197）』に、全6ページに渡り岩尾のインタビュー記事が掲載されるなど当方の想いは具体的



な形となって各方面に届き始めています。これからも、ここ福岡から全国へ、難聴啓発の橋を架け続けてまいります。



（※1）公式サイト <https://animono.jp/>

（※2）受賞歴 <https://x.gd/JxH3g>

（※3）一般社団法人 全日本難聴者・中途失聴者団体連合会 <https://www.zennancho.or.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】 <https://www.kotoba-bridge.org/>

一般社団法人言葉のかけはし：岩尾（いわお） e-mail：y-iwao@kotoba-bridge.org